

愛知大学総合郷土研究所ブックレット募集要項

1. 本シリーズは“刊行のことば”にもあるように「所員の従来の研究成果をできる限りやさしい表現で解説するブックレットを発行する」に沿って編集している。そのため、高校生程度の読者を想定し、判りやすい表記を心掛けていただきたい。

2. ブックレットのテーマは、小さな冊子で十分に展開できるものに絞り、総合的・一般的というより個別的・地域的な観点から「研究対象へ読者が興味を示す」、または「研究対象発見の契機となる」ことが望ましい。

3. 参考文献は、初学者に有益な読後のステップを用意することを旨として、刊行時点で閲覧可能なものを挙げていただきたい。

4. 出稿にあたっては、本文および図版・写真等を可能な限りデジタル化し（図版類は清書でも可）、校正時に修正や変更がないよう留意されたい。

5. ブックレット完成形態

A5判 縦組 本文14級（10ポイント）総80頁以内（目次・口絵・本文・著者紹介・刊行のことばを含む）

■上部に図表が入る組版（例：東海地方の中世物語）

1頁18行×43字＝774字

■上部に頭注が入る組版（例：ええじゃないか）

1頁18行×37字＝666字

以 上